

日本ハンドセラピー学会 認定ハンドセラピスト養成カリキュラム
令和元年度 応用実践研修「ハンドスプリントベーシックセミナー」 開催のご案内

ハンドスプリントの知識と技術を習得する目的で、スプリントの基礎知識に関する講義、スタティックスプリント各種とダイナミックスプリントの作製実習および症例検討からなる研修会を開催します。本研修会は臨床に即したスプリントの実践力の養成を目標としているため、認定ハンドセラピスト養成カリキュラム基礎研修の修了にかかわらず、どなたでも受講いただけます。また、本研修会は、日本ハンドセラピー学会の認定ハンドセラピストおよび日本作業療法士協会の専門OT（手外科）資格取得のために受講が必要な研修会となっております。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日 時：令和元年8月17日（土）～8月18日（日） 2日間
会 場：聖マリアンナ医科大学 教育棟（神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1）
主 催：一般社団法人 日本ハンドセラピー学会
対象・定員：作業療法士・理学療法士 60名
参 加 費（テキスト代含む）：

日本ハンドセラピー学会 会 員 参加費 15,000 円+材料費 5,000 円=20,000 円

非会員 参加費 17,000 円*+材料費 5,000円=22,000円

*:事務手数料を含む

申込み開始：令和元年6月17日～（先着順とし、定員になり次第締め切ります）
そ の 他 ： 日本ハンドセラピー学会 認定ハンドセラピスト制度対象 応用実践研修
日本作業療法士協会 専門作業療法士（手外科）制度対象 基礎研修
日本作業療法士協会基礎研修ポイント申請可（2ポイント）

●会員とは「お申し込み時に会員番号がお手元にある方」とします。入会手続き中であっても、申し込み時に会員番号がお手元にない場合は、非会員となりますのでご了承ください。

スプリント用はさみの購入に関して：

当セミナーに参加する場合、スプリント用はさみ等の道具の持参が必要です。スプリント用はさみについては、事前申込みで注文された方のみ、酒井医療株式会社より、直・曲はさみ（1組6000円）での購入が可能です。当日の販売はありませんので、参加申込みフォームをよく確認し、お申し込み下さい。

<応募要領>

本学会のホームページのメニュー「研修会」→「養成カリキュラム研修会」→令和元年度 応用実践研修「ハンドスプリントベーシックセミナー」の申込フォームに必要事項をご記入し、お申し込みください。折り返し自動返信メールが届きます（自動返信メールの宛先は携帯アドレス不可）。受講費の振り込み等についての記載がありますので、**熟読され**、手続きを進めてください。なお、申し込みフォーム使用に関する注意事項がセミナー案内画面にあります。**必ず**ご一読下さいますようお願い申し上げます。

<注意事項>

お申込みいただいても、諸事情によりキャンセルとなる場合は、下記連絡先まで**必ず**ご一報ください。お一人でも多くの方に受講していただけますようご協力の程よろしくお願い申し上げます。

<問い合わせ先>

聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーションセンター（作業療法室） 朱佳代
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1 TEL：044-977-8111
E-mail：24th-hand@marianna-u.ac.jp

日本ハンドセラピー学会 認定ハンドセラピスト養成カリキュラム

令和元年度 応用実践研修「ハンドスプリントベーシックセミナー」

プログラム

令和元年8月17日（土）

- 9：30～ 受付開始
- 9：50～ 事務連絡・開講式
- 10：00～ 講義Ⅰ：スプリントの目的・機能・構造・・・・・・・・・・・・・・50分
講師：大森 みかよ
- 10：50～ 休憩
- 11：00～ 講義Ⅱ：スプリントのための運動学・生理学・力学・・・・・・・・・・・・60分
講師：飯塚 照史
- 12：00～ 昼休み
- 13：00～ スプリント作製実習Ⅰ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・300分
講師：斉藤 和夫・蓬萊谷耕士・齊藤慶一郎・飯塚照史・ほか
1. スプリント作製のための基本テクニック
 2. 手関節伸展固定スプリント
 - ①Thumb hole type ②Dorsal type ③Radial bar type
 3. 母指対立固定スプリント
- ※進行状況によっては、デモンストレーションのみとなる場合があります。
- 18：00 1日目終了
終了後懇親会（会費は別途徴収）

令和元年8月18日（日）

- 9：00～ スプリント作製実習Ⅱ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・210分
講師：斉藤 和夫・蓬萊谷耕士・齊藤慶一郎・飯塚照史・ほか
1. PIP関節屈曲可動スプリント
 - ダイナミックトラクションのコンポーネントつき
 2. PIP関節伸展可動スプリント
 3. DIP関節伸展固定スプリント
 4. 肘関節屈曲固定（可動）スプリント
- ※進行状況によっては、デモンストレーションのみとなる場合があります。
- 12：30～ 昼休み
- 13：30～ 症例検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90分
講師：蓬萊谷耕士ほか
- グループワークにて提示された症例のスプリント計画をディスカッションし、プレゼンテーションする（スプリントは作製しません）。
- 15：00～ 閉講式 修了証書授与 OT協会生涯教育単位認定用受講証明書配布

※プログラムの内容は変更になる場合があります。